

シンガポールエアショー支援・マレーシアミッション（2020年2月）実施報告

- 全国航空機クラスター・ネットワーク(NAMAC)は、2月11～14日にシンガポールエアショーにて、国内航空機サプライヤーの海外企業との商談／ネットワーキングを支援。
- 2月13～14日にマレーシアにて、現地企業とJETROを訪問するミッションを開催し、アジアでの事業展開に向けた情報入手の機会を提供。

シンガポールエアショーにおける国内サプライヤー支援

ブース訪問によるネットワーキング促進

海外企業及び日本企業ブースを訪問し、セールス可能性等の情報交換を実施。
また、事前にセッティングした商談をフォローし、適時アドバイスを行った。



神戸工業試験場、CETIM、
日仏関係者（神戸工業試験場HPより）

現地施設訪問による商談加速

現地政府（EDB）、工業団地などの施設を航空機サプライヤーと共に訪問し、シンガポールの航空機産業の実態に触れる機会を創出。引き続き、工業会、進出欧米大手及び現地企業との商談機会創出を推進していく。



JTC/セクター航空宇宙工業団地の
WEE氏

工業会・有力企業との意見交換

シンガポールの工業会・有力企業を訪問し、情報収集と意見交換を実施。



ST Engineering 航空宇宙
部門副社長Jeffrey LAM氏と

マレーシアミッションの開催

マレーシア航空機部品製造メーカー視察

旭金属工業(株)の関連会社で、金属部品の表面加工を得意とする旭エアロマレーシア社を訪問し、マレーシアの位置づけ、今後の展望と課題について、現場ならではの情報を入手。活発な質疑応答がなされた。



旭エアロマレーシア 副社長 中西氏（中央）

JETROクアラルンプールにおける情報収集・意見交換

マレーシア等東南アジア諸国の情勢を伺い、ローコストキャリアの伸びに伴う、航空機産業への関心の高まりに関する情報を収集。
メーカー視察で得た生の声に対して、日本メーカーに期待すること等、インタラクティブな質疑応答がなされた。

